

学校
法人内丸学園
盛岡幼稚園

園
報

第 272 号
(12 月)
2024

自律心を育み自立を

学校法人内丸学園 盛岡幼稚園 理事長 坂本 洋

令和 6 年も師走を迎える時節となりました。このところ 4 月に好奇心満ち溢れるお預かりした幼児の笑顔が一段と引き締まり、諸活動に活発に取り組み自信あふれる姿が多く見られるようになりました。

振り返りますと本年も色々話題の多い年でした。パリオリンピックの動向、米国大統領選挙、そして我が国の衆議院総選挙、更には世界各地で発生する事件や災害情報等々。このような状況、情報が瞬時に伝わるネット社会、SNS 機能が、人々の社会的認識や判断力、それに基づく行動や生活に重大な影響をもたらすことが、改めて関心を深めております。

その中でも特に心配され、私自身が強く関心を持つのは、流される情報が正確なものではなく意図的な

流言飛語、デマ・偽情報の拡散する影響で、人々の情報認識が間違ったものど指摘され、フェイクニュースによる大きな社会的悪影響をもたらす事態があることです。

私も幼児期の育ちを預かるものとしては、以前よりまして、これから生きる子ども達は、何が正しい情報かを自分の頭で考える力や自分の行動に自制心を持ち、自らの行動をコントロールする自律心をいかに身に着け、自らの力で行動する自立性を高める必要性を、より一層強く感じております。

しかもこの基礎的な関りや育ちは、乳幼児期の最も大切な心の育ちとして重要課題になっていることです。(非認知能力の育ち)

このことを日頃の教育・保育活動の中で園の方針として、また担任教

師の指導計画にどのように配慮し取り組むのか。言うは易く行いは中々大変です。子ども達の発達過程の自律心を大切に育み自立性をより高めるにはどうするのか。園の基本的な指導方針として共有していること。

・わからないことをそのままにしないように。

・不思議の探索や探求心を促進するように。

・失敗を恐れず新しいことに挑戦できるように。

・独自の個性を表現できるように。
そのためには、次のことに留意して子どもに関わるようにしております。

- ①「くしなさい」は出来るだけ避ける。
- ②子どもの自由に遊べる時間を作る。
- ③各種行事で多彩な体験をさせる。
- ④決めつけをせず子どもに共感。
- ⑤子どもを怒らない。
- ⑥他の子どもと比較評価しない。
- ⑦興味ないことを無理にやらせない。
- ⑧自律的行動を認めほめる等々。

さらにこのような心の育ちが効果的に実現するためには、乳幼児の愛着・アタッチメントの形成、育ちが土台であることです。特定の養育

者、母子の心の絆、身近な養育者との心の信頼関係、安心・安全な基地の存在があつて、様々な探索や探求行動を体験して失敗しても、安心・安全基地に戻れて温かく見守りフォローされることで、自分が認められ自信がついて、自己肯定感が養われ、再び挑戦する力となり結果的に自律心や自制心が身につく育つといわれます。

まさにご家庭の養育活動と幼稚園とのコラボ作業です。ご協力を切に願います。



B クラス 『おみせやさんごっこ』

2歳児いちごクラス「はっばおぼけがぞろぞろ」

年度初めから「おぼけ」やおに、なまはげがお気に入りの子どもたち。「おぼけ」の絵本に親しんだり、「おなげなんてないさ」のうたを歌うことを楽しんできました。

～子どもたちの好きな絵本～



秋が深まり・・・お散歩に出かけた内丸緑地で落ち葉を見つけると「おぼけだぞー!!」と落ち葉をおぼけに見立てておいかけっこが始まりました!!



おぼけだぞー!!

葉っぱのシャワー!!

10月22日 葉っぱを集める様子

@岩手公園

～制作の様子～

お家・木を作るため、牛乳パックに絵具を塗りました★



何色にしようかな～?

目や口などのパーツを選び、葉っぱにべったん★色々な表情の「はっばおぼけ」ができあがりました!!



刷毛を使って思い切り塗る子、何色も選びながら慎重に塗る子...様々な姿がありました。作品ができあがると「お母さんに見せる!」「お父さんに見せる!」が、子どもたちのお決まりの台詞です!!

10月16日 Aクラスさんがおぼけやしきに招待してくれました!! 暗いトンネルを一人でくぐります!!



おぼけっこもますます盛り上がりを見せました!! ちょうちんおぼけを持ってダンス♪



そんな姿から・・・はっばのおぼけをみんなで作ることにしました!! 「おぼけがぞろぞろ」の絵本のようにお家や木の中からおぼけが飛び出します!!

完成!!

可愛い表情にもご注目☆



作品展特集 ~〇〇の秋~

今年の作品展のテーマは『〇〇の秋』ということで、0歳児から5歳児までの表現豊かな作品が勢揃いしました! 10月29日~31日の3日間開催され、保護者の方からも「作品を通して成長を感じました」「制作過程も知ることができました」「子どもと一緒に鑑賞すると、作品の説明をしてくれました」等、たくさんの感想をいただきました。子ども達の興味のあること・遊びから制作につなげ、秋の自然物や様々な素材を活かしながら楽しんで完成させた作品... 今回はその中から2つの作品をご紹介します!

4歳児Bクラス「小麦粉粘土パン」

完成! おいしそう~!



小麦のいい香りがして「本物みたい!」と大人気でした♪

小麦粉 水 塩 油 絵の具

よくよく おき 食欲の秋! 遊びが始まるパン作り

オブンで焼いて完成!

1・2学期、いろんな形と続いたパンやさんごっこ。油粘土で作るパンも、最初は丸や三角等が多かったですが、だんだんイメージが広がり、メニューの数も増えました!

友達の作品を見て... これおいしそうだね! みた! 食べたことある!! うきは、〜つくろかな

お楽しみよやく... と、小麦粘土をゆってみました!

ほんとのパンがおい! もうたいたい!

焼!

もろこしのまきかき

うたには 〇〇のせで... 思い描いたパンがどきどきするよ!

「どきどき」となると、友達からヒトや動物を愛して作ってほしい

のはずの感触し〜!!

初めての触り心地!!

混ぜかきかき、こねる! こねる!

のびりもどたり... おもしろ! ぷよぷよ~!



C2クラス『何味がいいですか〜?』

子ども達から「お店屋さんしたい!」との声があがり、開くことに。店員やお客さんを交代しながら、クラス内でお店屋さんごっこを楽しみました。お店を開くきっかけも先日のトトロランドの経験からだったように、A Bクラスの遊びの姿はCクラスにとって憧れでもあるようです。翌日には、「Aクラスさんも誘いたい!」と開店準備より先に呼びにいらしてしまふ姿も3歳児あるあるです。やりたい気持ちの方が大きくなる姿に可愛らしさを感じた瞬間でした。無事にAクラスに買ってもらったことができて大満足の様子でした。これからは異年齢との関わりの中で、様々な経験を大切にしていきたいと思えます。その後もキャンディー屋さんが続いています☆

憧れの存在☆

C2クラス担任 齋藤由紀乃



Aクラス『アクセサリーいかがですか?』

トトロランドに向けてお店屋さんごとに準備を頑張りました。どんな品物にしたら年下の子たちは喜んでくれるのか、どうやって作るか等々自分たちで話し合いながら進めることができました。ワクワクしながら迎えた当日は、来るお客さんに対して優しく声をかけてあげる姿、大きな声で呼び込み、張り切っている姿、作った品物がたくさん売れて喜ぶ姿、たくさんの素敵な場面がありました。お友達と協力して頑張ってきたからこそ感じられる達成感を体験することができました。この経験を残り少ない行事や生活の中で、発揮していけたら良いと思います。

大成功のトトロランド

Aクラス担任 中村真子

子ども遊び・生活から

食育について ～収穫感謝祭～

みんなでいただきます！

栄養士 柏原みゆき

盛岡幼稚園での秋の恒例行事である収穫感謝祭。収穫感謝祭とは、収穫を下さった神さまに感謝をする日です。ワクワクしながらお家から野菜や果物を持って来た子どもたち。持って来た野菜や果物をホルルのステージに飾ります。飾られた野菜を前に、牧師先生のお話を聞いて礼拝をしました。神さまが太陽や雨を与えて下さるおかげで食べ物を作られること、人間以外にも野菜や果物を食べる動物がいて、好き嫌いで残してしまうと動物が悲しんでしまうこと、与えて貰ったものを大切に食べるということを教えて頂きました。



未満児クラス 『みんなで食べるとおいしいね♡』

さて、次はいよいよ具沢山みそ汁のクッキングです。Bクラスは持ち寄った野菜の中からみそ汁の具材にする野菜を選び、皮むきをします。ピーラーを上手に使いながら、人参や大根、じゃが芋の皮をむきます。玉ねぎの皮も上手にむきました。続いて、Aクラスは包丁を使って野菜を切ります。お楽しみ会でのカレー作りも経験しているAクラス。慣れた様子で次々に野菜を切っています。「お家でもやっているよ！」と嬉しそうに教えてくれました。翌日は待ちに待ったみそ汁給食です。大きいお鍋で各クラスに運ばれた具沢山のみそ汁。井ぶりに盛り付けていただきます。自分が持って来た野菜を探しながらお腹いっぱい食べました。これからも食と触れ合うことで食べ物を大切にするこ、食べることの楽しさを感じていって欲しいと思います。



こどものつぶやき ~日常のエピソード~

おつゆみたい

遊んでいる最中、ほっぺたが少し赤かった3歳児のMちゃん。風邪もはやっているし…と検温をすることに。Mちゃんは「どうしたの？元気だよ〜！」と担任と熱を測りながら、自分でおでこを触ってみて…。「んー、おでこがおつゆみたいにあったかいね」Mちゃんならではの表現に、先生たちの心もあつたかくなつたひと時でした♪ ※熱はなく、元気なMちゃんでした！

こげた木の森!?

焼き芋会の次の日。畑にまいた炭の中から真っ黒に焦げた木の実を見つけた4歳児のSちゃん。「これ、何の実ですか？」という問いかけに「こげた木の実かな？」と答えると、目をキラキラさせながら「じゃあ、土に埋めたらこげた木がたくさん生えてきて、いっぱいこげた木になるかもね！」と一緒にいたお友達とおしゃべりしていました。Sちゃんが思い描く“こげた木の森”はどんな姿をしているのでしょうか？

演歌歌手!?

最近、歌うことが好きになった1歳児のT君。マイクを作ってあげると、なりきって『ししまい』の曲を歌い始めて楽しんでいました。ふろしきのマントも身につけて、紅白歌合戦のように壮大に歌い上げ…。曲が終わると「ありがとうございます！」と頭をペコリ。その姿がなんと愛おしかったです♡

坂本洋理事長 瑞宝双光章 受章

内閣府より、永年の功績が認められて令和6年11月1日付で坂本洋理事長が瑞宝双光章を受章いたしました。この場をお借りしてお知らせいたします。

〒020-0021 盛岡市中央通一六―四七 坂本洋 理事長

学校法人 内丸学園 幼保連携型認定こども園 盛岡幼稚園